

区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。



日本共産党荒川区議会議員 齊藤くに子 区政ニュース

メール:arajcp@tn-cavv.ne.jp

区議団http://www.jcp-arakawakugidan.jp/くに子ブログhttp://s-kuniko.jugem.jp/



2021年5月23日No1263号

区役所直通3802-4627

fax3806-9246

7月末には高齢者5万人接種完了予定



5月31日に週までにコロナワクチンは76箱(88,335回:44,167人分)、区内の65才以上の方の9割分は確保されました。

集団接種と合わせて個別接種・訪問接種も行い、7月末までには、高齢者5万人の接種を完了する予定になりました。必ず接種できますので安心してください。

区は1回目と2回目のワクチン接種の間隔が3週間となっていることから、予約可能期間を3週間としました。

まず5月24日から6月13までの期間で、約19,000人が予約ができる枠を設けましたが、17日の予約開始一日で75才以上の半分以上、13,000人が予約し6月13までの予約が場所によっては埋まりました。

今後は一日ずつ予約可能日が増えていくことになり、5月25日以降、1日あたり約1,600人が予約できる枠を追加していきます。ご心配なことがありますたらご連絡ください。くに子☎080-3388-4402

予約する日	予約可能日(3週間)
5月25日	5月26日～6月14日
5月26日	5月27日～6月15日
5月27日	5月28日～6月16日
⋮	⋮

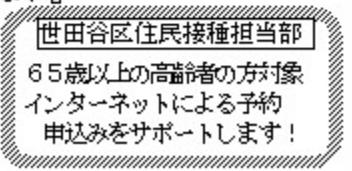
1日の最大接種人数	
①スポーツセンター	360人
②サンバール荒川	360人
③ムーブ町屋	180人
④汐入公園防災倉庫	180人
⑤都立大→7月1日～アクト21	360人
⑥ホテルラングウッド	180人
⑦七味小・尾久八幡中・尾久ふれあい館	270人
①～⑥は毎日⑦は土日のみ	

	5月	6月	7月	8月	9月～
高齢者施設入所者		5月10日～			
集団接種	75歳～	5月24日～			
	65歳～74歳	6月上旬～			
	64歳以下基礎疾患・高齢者施設等従事者	6月上旬～7月上旬～ 事前申告→接種券発送			
	64歳以下上記以外		7月下旬～(調整中)		
訪問接種		6月中旬～(調整中)			
個別接種		7月上旬～順次実施(調整中)			

ワクチン予約の支援が必要ではないでしょうか

『5月17日に8時30分予約開始すぐに電話したが繋がらない』『封筒が来たけどどうしたらいいか分からない』

何件もお電話をいただきネット申請のお手伝いをしました。
開始早々やお昼はアクセス出来ないこともありましたが、それ以降はスムーズでした。引き続き、私も予約支援を行いますが、荒川区でも支援体制をつくる必要があると思います。



★無料法律・生活相談会★

弁護士の定例相談は毎月第4月曜18時～

6月28日(月)

★北千住法律事務所での直接の相談予約も取ります。

★生活相談も随時応じています。ご連絡ください。

荒川区荒川7-37-1(コミバス花の木停留所前)

TelFax 3806-5134

コロナウイルスとの関係で定例法律相談は完全予約制として密の状況をくらうないようにしたいと思います。
宜しくお願ひ致します。

①18:00～18:30

②18:40～19:10

③19:20～20:00

予約は先着順とします。前日までに予約がない場合は中止します。

区内病院/診療所での個別接種

持病をお持ちの方は、かかりつけ医の先生の方が安心ですね。

7月上旬あたりから、対応可能な病院・診療所から順次、実施していくことになりました。

通院している病院・診療所が手を上げていただけるか?個別の病院名はまだわかりません。

先に集団会場での予約を取るか、かかりつけ医の先生が個別接種をやるかどうか確認出来てからにするか、判断に迷うかもしませんが…

高齢者の予約が落ち着いた時期を見て、65才以下の基礎疾患有する方、高齢者施設従事者は、申告していただいて先行して接種券を送付し予約が取れるようにします。

接種会場で余剰ワクチンが出た場合は高齢者施設従事者や保健所職員等への接種を行います。



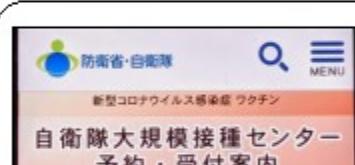
在宅要介護者の訪問接種を実施

高齢者施設に入所している方は施設で行っています。

在宅の要介護高齢者や障害者の方のワクチン接種の支援が必要と繰り返し申し入れてきましたが、6月中旬から訪問接種を実施することが決まりました。

訪問診療や訪問看護を受けている方は、その先生たちにお願い出来ることになります。

日常的に訪問診療などは受けていなが、集団接種会場に行くことが困難な方には区が医療チームをつくる巡回接種することになります。



『65才以上のコロナワクチン大規模接種会場の予約も5月17日から始まったが、荒川区の65才以上75才未満の接種券発送は5月26日となり、17日～の予約が出来ない』とお電話をいただき、担当課に問い合わせました。

～他の自治体と同様に予約殺到を緩和するため、65才以上の方への接種券発送は2回に分けました。大規模会場設置について自治体への情報は全くなく、予約にも接種券が必要と発表されたのが5月12日でした。24,000通(65～74才)から「大規模接種会場を希望する方」の分をより分けて先に発送することも難しいのが現状です。

予約の電話回線を当初60回線から120回線に拡充。インターネットも最大150万/分アクセス対応できる体制に拡充しましたが、65才以上の接種券発送を前倒しで行うことは、さらに予約で大変な状況をつくることになるので無理かと思います。

すでに券が届いている区との地域差が出ることに納得できないとお怒りもあるかと思いますが、26日の発送をお待ちください。大変申し訳ありませんが宜しくお願ひいたします～

オリンピックの中止要請と児童生徒の観戦動員の取りやめを

荒川区教育委員会は、幼稚園5才児から小中学校の児童生徒全員をオリパラの観戦に動員する計画を2019年に東京都に提出しています。区内小中学校の年間行事予定表にも掲載されています。

この計画はコロナ感染拡大前のもので感染リスクは考慮されていません。競技会場までのいどろは公共交通機関。変異株は大人と同じように感染しやすいと言われていて、ワクチン接種も受けていない子どもたちが密になって移動することになります。真夏の炎天下の競技もあり熱中症の危険も指摘されています。

日本共産党区議団は「東京都に対し学校観戦は中止することを求める」「荒川区は学校観戦を返上すること」を5月17日に申し入れました。

開催が無理な3つの理由

- ①日本のワクチン接種率は人口比で世界118位と非常に遅れている。
- ②インド、ヨーロッパの一部、南米などで感染が深刻でフェアな大会にならない。
- ③医療従事者を東京五輪のための医療現場から引きはがしは、医療体制にさらなる負荷を強いることになる。



また、五輪開催はコロナ対策と両立出来ないと認め、早く決断しないとなければアスリートと国民の分断も生まれてしまいます。

政府と東京都に今夏の開催を中止し、コロナ対策に集中することを求めるとも合わせて申し入れました。

医療は限界 五輪やめて！
もうカンペーン オリンピックむり！

事業者向けのコロナ関連支援制度のリーフレットを



中野区ではコロナで影響を受けている区内事業者のみなさんに向けた、給付・貸付・猶予の内容の一覧をリーフレットとしています。

知らずに活用できる制度を利用していない事業者さんもいると思います。

改めて中野区の取組みも学んで、荒川区でもコロナ関連支援制度(国・都・区)をまとめて分かりやすいリーフレットを作成し、産業振興部あげて事業所に持ってまわるといいのではないでしょうか。

部あげて事業所訪問を



コロナで対面は遠慮しがちですが、しっかり対策をとって、事業所を戸別訪問して状況も聞いてくることが必要だと思います。

新型コロナウイルス感染症の影響で事業活動に影響を受けています

中野区内の事業者のみなさまへ支援

事業継続、雇用関係、税・保険料などの納付などでお困りのみなさまへの支援を実施しています。

給付(もらう)	店舗からの要請で営業時間を短縮する 自粛などで売上が半減 地代・家賃(賃料)の負担を軽減したい 従業員に一時休んでもらう/出向してもらいう 職場環境整備に取り組む
貸付(かりる)	売上が減少した・融資を受けたい 税金の支払いが難しい 保険料の支払いが難しい 公共料金の支払いが難しい
猶予	

各情報は2021年3月1日時点のものです。情報は更新されることもありますので、内容の詳細と最新情報は各問い合わせ先でご確認ください。

中野区

コロナ対策の一つは換気～無料配布広がる



千代田区

新型コロナウイルス感染予防を十分に行っている飲食店にCO2測定器を無料で配布(500台)する取組みを5月12日から始めた。

設置場所や使い方について保健所職員が実際に店に足を運び、アドバイスを行う。

足立区

5月24日から区内の飲食店、美容室、理容室の店舗にCO2測定器を貸与。適切な場所に設置し、2週間(金土日6日間)の環境測定を報告した後は無料提供となる。200個(先着順)

二酸化炭素濃度測定器モニタリング報告書			
令和 年 月 日	(店舗名)	測定回数	
● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●
● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●
● ● ●	● ● ●	● ● ●	● ● ●

●：1日1回、任意の時間帯で測定してください。
●：1日に1,000PPMを超えた場合は、その回数と対応を記載してください。
●：2週間分、6日間の測定をお願いいたします。

来週・再来週は都議選ピラ配布で区政ニュースは休みです

コロナ対策で荒川区独自の取組みは「宅配ボックス設置補助」

23区初と発表。

「BLマーク証紙」が表示されている製品設置費の2分の1
補助金上限区外事業者施工3万円
区内事業者施工5万円

再配達でドライバーが何度も訪問することでCO2の排出量が増加。地球温暖化対策と合わせて、対面受取を避けることで新型コロナウイルス感染症の拡大防止にも効果があり始めた。問合せは30件ほどある。他のことも時機を逸せず大胆に取り組んで欲しい！！

